



夕刊... 行發日二十月六... (休日翌日祭曜日)

歌と人物 (上)

平澤生

歌の進歩と人格の向上との美学者、経験全体的主... 先行するその言葉は、(一)抒情詩... 先進大家の口にする...

歌は宿命的に抒情詩であらうか... 抒情詩の本体は、精神活動の知能... 指摘され強調される定感情、意志の内、特に感情... 説であるが、その抒情の本の昂揚を内容とする...

この抒情詩としての短歌... 短歌としての短歌は、必然的に直感的感動表現である... ことに宿命的である...

天気豫報... 今朝は南西の風... 明日は南西の風...

講談... 影、風が木をゆすぶる... 初めは 風車

秘密小天狗... 中川雨之氏作... 近藤 鐵氏



眼を配った。何ぞなく怪しい家だと思... 居ないで、早く酒の支度... 折角の酔も河風... 奴がすつかり冷居つた...

平支店... 高萩支店... 大子支店... 常陽證券株式会社... 株は一株から、債券一枚より買致... します。

大擴張社員招聘... 男女経験の有無、年齢問はず... 剛健にして奮闘の士優遇す... 固定俸給にして生活の安定... 外に歩合を交結す

開業... 鈴木醫院... 内科、小児科... 平市銀治町八番地... (吉田屋呉服店西隣)... 電話(呼)一、一〇〇

一般貨物運搬... 迅速低廉に御取扱ひ致します... 福好工業合資會社... 代表者 強口唯七郎... 自動車部... 電話二八二番

鏡後の鍛へ... スポーツで... 有名なる理学研究所製... 理研防織ワイシャツ... 柄行流行 六種 二、五〇均一... 靴と運動具なら... なんとでも豊富に揃って居る... 見習... 募集... 平市田町 電話七十七番

大塚へ... 靴と運動具なら... なんとでも豊富に揃って居る... 見習... 募集... 平市田町 電話七十七番

水野化粧院... 健康美時代に濃刺と... オゾン美顔術... 婦人御洋服... ハイマネット... 平市駅前 電話(自宅五二五) 六七八

婦人料料専門... 平市南町五二... 根本 莊次郎... 根本 貞雄... 電話三四番

藤森の事務用品... タイプライターからペン先等に至る... まで大小取まぜ「良品」を「安くサ...」ビス」して居ります... どうぞ御立の程を願上奉ります。

福島縣立代用精神病院... 郡山脳病院... 郡山市外大槻村針生... 電話九二五番... 入院随時... 院長 金森五郎

生花教授... 池ノ坊 生花を懇切丁寧に御教授いたし... ます。お遊びがてら御出で下さい... 平市四丁目和泉屋旅館

眼鏡... 最新式... 各眼鏡... 富豊に取揃へて御座います... (亂取用眼鏡即時調整)... 小平店員募集 十四、五才ノ者

寫真週報... 國民精神總動員... 日本國民・必見の書... 内閣情報部發行... 寫真週報 (1部10セン)... ...お取次致して居ります... 西村藥局 (電3) (平2)

月曜 學生保護者會 古往今來總有時代を...

生徒の向上を圖り 警中保護者會結成 學校家庭間連絡濃密化

縣立警中に於ける創立約四十年來最初と謂ふべき...

物理化學實驗器具機械材料 生理學本骨格筋...

石油消費規則と時代の脚 光を浴びて新機...

三谷日曹所長榮轉 小田原礦業所から更に...

七生報國また快 頑敵撃退に散つた...

求人インフレ! 悲鳴をあげる紹介所...

高月へ時局の映り 陸海軍へ四名志願...

平商また捷(對警中) 第十三回を迎へた石城審判...

郡下壯丁検査 あすから續行...

入用 少年工場員...

燃料の自給自足 自動車運用せよ...

今日佳節を迎へて 神助と御後援に謹謝...

前線に芳香 船山孝次君...

重田眼科 平藤通明 元貯蓄銀行...

新車のお知らせ 断然!!! 乗心地良し!!!...

木炭ガス 既報時代の形...

中陣を聴く (168) 聖加以來平穩日...

入用 少年工場員...

重田眼科 平藤通明 元貯蓄銀行...

刃織田材木商店...

重田眼科 眼鏡検査 醫師重田景治 平市町一番地

新車のお知らせ 断然!!! 乗心地良し!!!...

吉田眼科醫院 內科 皮膚科 性病科...